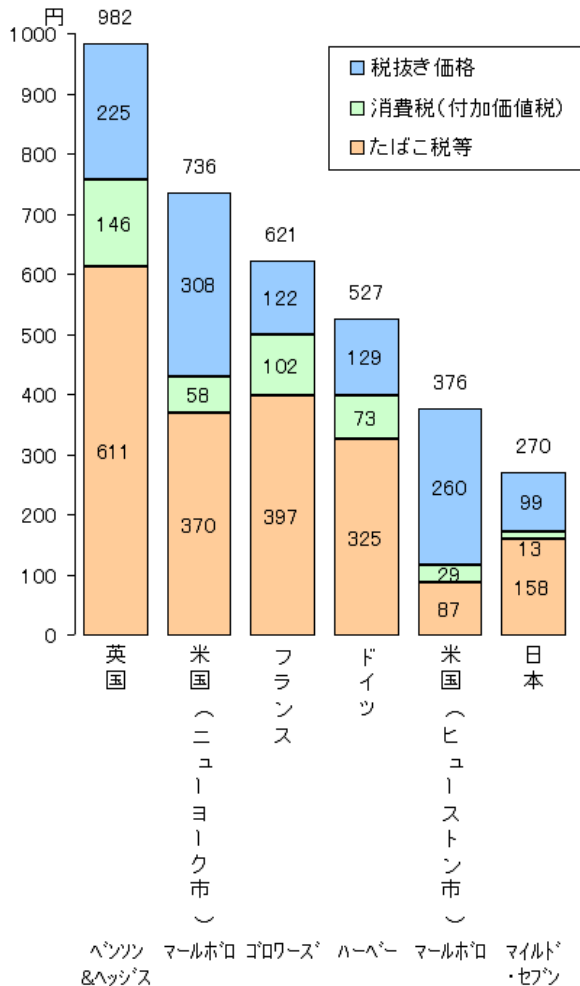




たばこ

たばこ

紙巻きたばこの価格及び税率
実額



- ▼ナス科タバコ属の一年草の亜熱帯性植物。葉の成分として有毒で習慣性の強いニコチンを含む
- ▼喫煙者は世界で約12.5億人(男性10億/女性2.5億(2009))
- ▼値段は日本では400円、1000円弱の国も

(注) 2005年1月現在の価格に基づく1箱(20本、ドイツは19本)当たり

たばこの歴史

- 新大陸で栽培→ヨーロッパ(コロンブス)
- イギリス領のアメリカで栽培開始、産業として拡大
- 日本には南蛮貿易で(鉄砲とかと一緒に)、江戸時代に庶民の間にひろまった
- 紙巻きたばこ登場！19世紀

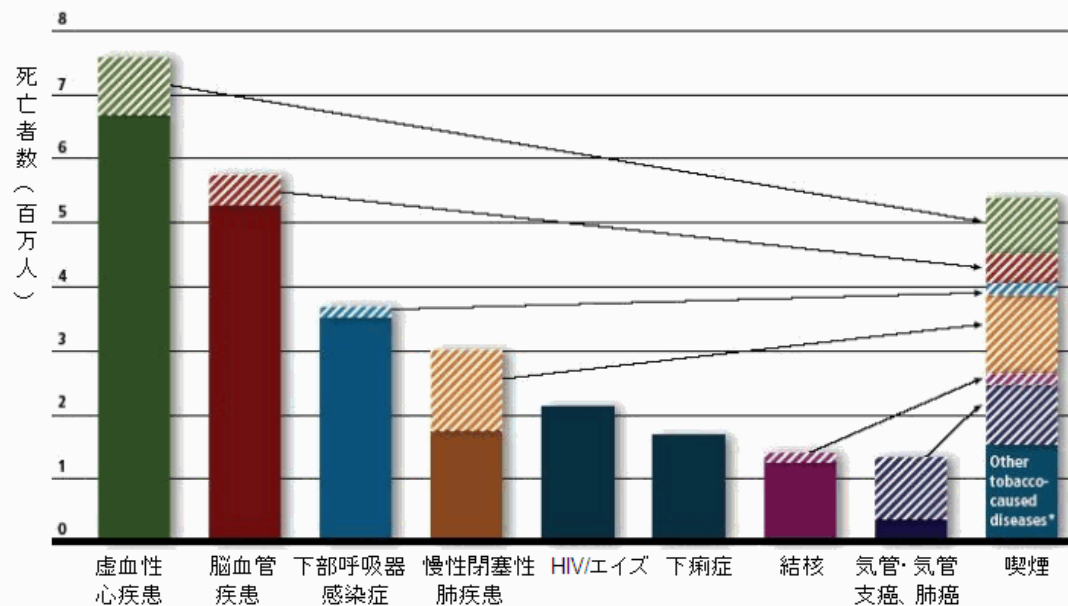
たばこの害

- たばこの煙⇒4,000種ほどの化学物質
 - そのうち約200種は致死性有害化学物質(動物に癌を作るものが60種類(2003))
- 天然のタバコ葉由来の成分の他に、ニコチンの吸収を高め依存性を高めるため紙巻タバコ工場で600種類の有害化学物質を添加しているとされる
 - アンモニア エンドトキシン 活性酸素 **一酸化炭素**、**二酸化炭素**、窒素酸化物 タール、**ニコチン** 鉛 砒素(ヒ素) アセトアルデヒド フェノール類

喫煙のリスク

- たばこによる死亡者数推計は、全世界で5,100,000人（死因2位、8.7%）（WHO Global Health Risks, 2004）
- 余命をおよそ10年縮めるとの報告も

タバコによる世界の死亡者数(2005年) - 8大死因のうち6つについて死亡率を拡大



(注) 各死因のハッチングされた部分は喫煙と関連した死亡者数割合を示している。*「喫煙」の棒グラフの最下層「その他のタバコ起因症」には、虚血性心疾患・脳血管疾患以外の循環器疾患の他、喉頭癌、口腔咽頭癌、胃癌、肝臓癌、その他の癌を含んでいる。原資料は、Mathers CD, Loncar D. Projections of global mortality and burden of disease from 2002 to 2030. PLoS Medicine, 2006, 3(11): e442.

(資料) WHO Report on the Global Tobacco Epidemic, 2008

喫煙のリスク

第2期がん予防研究(1982~1986年)

がん種	男		女	
	相対リスク	人口寄与危険 (%)	相対リスク	人口寄与危険 (%)
口腔・咽頭	27.5	92	5.6	61
食道	7.6	78	10.3	75
膵	2.1	29	2.3	34
喉頭	10.5	81	17.8	87
肺	22.4	90	11.9	79
子宮頸部	—	—	2.1	—
腎	3.0	48	1.4	12
膀胱	2.9	47	2.6	37

表 アメリカにおける喫煙とがん死亡についての相対リスク*と人口寄与危険割合**

* 相対リスク: たばこを吸わない人を1として、たばこを吸う人のがんのリスクが何倍になるかを示す指標

** 人口寄与危険割合: がんの原因のうち喫煙がどのくらいの割合を占めるかを表す指標(%)

喫煙のリスク

- 受動喫煙規制を行った国や地域において、急性心筋梗塞等が1-2割、多いところでは4割程度減少
→「受動喫煙は急性の循環器疾患との関連がある」との判断（IARCや米国の機関等による）

たばこに対する評価

良い面

ストレス発散

—安らぎ・愉しみ・うまい

痩せる

コミュニケーション/連帯感

ファッション

タバコ栽培・販売が職業

国家の税収

悪い面

身体に悪い

—様々な疾患リスクを高める
アレルギー

お金がかかる

依存性

火事の原因(寝たばこ)

防災上の問題

ゴミ増える

吸ってはいけない・吸いたくない人にも影響

—子供の火傷/受動喫煙/煙を不快に思う

喫煙者: 良い面 > 悪い面

非喫煙者: 良い面 < 悪い面

たばこを禁止する！

- メリット<デメリット
- メリットの根拠自体も薄い
- 代替可能
- 非喫煙者の健康への影響

イギリスで実態調査

- イギリス保健省の提供した禁煙プログラムの参加者への調査
- プログラム開始から、6ヶ月が経過したあと、禁煙を続けていられた人は、491人中68人でしたが、この人たちは以前よりも不安や心配が9ポイント減ったとしていました

<http://www.qlifepro.com/news/20130105/non-smoking-or-smoking-to-relieve-stress.html>

経済の影響

“たばこ対策が大規模な失業を引き起こす”

⇒大半が、たばこ産業の出資で実施された研究結果に基づく

各国の経済へのたばこの影響についてたばこ会社とは関係ない独自の研究

⇒たばこの支出に回らなかったお金によって代替雇用が生じる埋め合わせ効果を考慮すれば、たばこ抑制政策が雇用全体に与えるマイナス影響は、ごく少数のたばこ生産国を除き、ほとんどまたはまったくくない

税収減少・・・？

タバコによる税収	2兆2797億円
その他経済利益※	9000億円
喫煙による経済的 損失	－7兆3246億円
合 計	－4兆1449億円

医療経済研究機構の資料より

- ニコチンで痩せる→ニコチン剤(禁煙補助剤)でもいいのでは？

- コミュニケーション、連帯感→喫煙所のような他の空間の提案

やはり、メリットを上回るデメリットが多数。